

## みのもんだ「サタデーずばっと」(3月27日)で公 契約が話題に

毎日放送で土曜日早朝放送の「サタデーずばっと」で、「公契約」が特集されました。千葉県流山市と野田市を取材し、公契約の必要性を報道していました。流山では、清掃業務委託先を、契約額の低い業者に変更したことで、1億5千万円程度削減。その結果、従来の契約業者の労働者は大量失職しました。

一方、「公契約」条例を制定し、入札で最低賃金を定めた野田では、年間700万円程度、市の負担が増えます。しかし、それは、労働者の生活を守り、地域経済に波及すると考えれば、やむをえない支出であり、市は、「質の確保、社会的価値の向上につながる」と判断しているとのことでした。川崎市、国分寺市が続こうとしていることも紹介されました

\*\*\*\*\*

### 個性的な春闘宣言・アピール

#### 大阪市地区協の春闘宣言

いくらなんでも酷すぎる  
大企業さえよければそれでいい  
賃下げ 首切り 下請けいじめ (中略)  
たたかってこそ 展望はひらける！  
景気の悪化で会社は大変 みんなのくらしはもっと大変  
労働者にも権利はあるが  
たたかわなければいかされない  
黙っていたら会社の言いなり 要求すれば労使は対等  
それでもやっぱり会社は大変  
たたかうことで会社もよくなる  
雇用を守れ 仕事をよこせ それがまともな景気回復  
労働組合はすべての労働者・国民の利益を代表して  
安全安心公正な社会をつくるためにたたかうものです  
私たちは人をまるでもののように扱う社会を  
根本的に転換していくために力をあわせて  
たたかって たたかって たたかって  
勝利の展望を切り拓いていくことを ここに宣言いたします

#### 印刷・出版合同決起集会アピール

(前半略) ここに来たからといって、上積み回答が出るわけではない。集会で発言したからといって、高い一時金がもらえるわけではない。

でも、春闘が始まったからには、単なる傍観者になってはいけないんだ。我々自身のことなんだ。今ここにいるみんなの声が、一人一人の声が、必要なんだ。大きな声でなくたっていい。声を出すことに意義があるんだ。聞いてもらえないからとか、間違ったことをいっては駄目だからとか、『どうせ』という気持ちは捨ててしまおう。あなたが言えば何かが変わるかもしれない。経営者はすぐには変わらなくても、まわりの仲間が変わるかもしれない。そして何より、声を出したことで、あなた自身が変わったことにちがいはない。

その一歩をいま、踏み出そう。この春闘から踏みだそう。勇気を持って、誇りを持って、明日のために、自分の未来のために、仲間とともに作った要求を少しでも勝ち取っていこう。

みんなで議論して決めた要求にとことんこだわり、仲間と連帯し、支援し合いながら、我々の手で自らの将来を切り拓こう！